

2024年度選抜

試験区分	学校推薦型選抜 ・ 特別選抜（社会人選抜）
学部学科	看護学部 看護学科
教科科目等	小論文
出題の意図	<p>看護学部は、募集要項等に公表している「看護学部アドミッションポリシー」への受験生の適合性を把握することを目的に、入試科目に小論文を設定している。</p> <p>本年度、学校推薦型選抜及び社会人選抜の小論文では、「看護学部アドミッションポリシー」の中でも特に、「人間や社会に強い関心がある人」「人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとする人」「客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じ方をわかりやすく表現できる人」の3点に関連した志願者の能力の高さを見極めることを目指し、問題を設計した。</p> <p>また、高校までに学修している「学力の3要素」との対応関係では、「知識・技能」の確実な習得と「思考力・判断力・表現力」の2つの要素が、アドミッションポリシーに則した観点から志願者に「主体的で対話的な深い学び」として育まれているかについて評価することを目指した。</p> <p>出題では、石田光規(著)『「人それぞれ」がさみしい — 「やさしく・冷たい」人間関係を考える (ちくまプリマー新書)』から一部を抜粋・引用し、「次の文章を読み、文中の『人それぞれ』があらわす二種類の意味合いについて、あなたの考えを述べなさい。」と設問した。</p> <p>なお論述では「身近な例を含めること。」も同時に求めた。</p> <p>採点・評価では、引用文が示す「人それぞれ」の二種類の意味合いに対する読解力・理解力を確認した。加えて、多様性を尊重する姿勢と、志願者の実体験に根ざした相互理解・相互受容への関心の深さについて、語彙選択と論理的表現力の的確さも含め確かめた。</p> <p>なお、解答時間は60分、論述文字数は800字以内とした。</p>